Udemy（ユーデミー） コースを作ろう！ 3ヶ月チャレンジ 募集開始！

一人でキツけりゃみんなで作ろう！！

こんにちは！渡辺拓です。

Udemy（ユーデミー）講座について、
ちょっとでも「一緒に作ってみようかな？」と
思っていたいてありがとうございます！

おそらく、

「Udemyで稼ごう！」という気持ちがないと
この文を読んでいないので、

Udemyで稼ぐために、最初に知るべきことを
一番最初にお伝えすると

大きなポイントは、

「Udemyは作ったらずぐに売れるわけではない」

ということです。

「1時間で作ってすぐ稼げる！」

みたいな世界線ではなく、

**コンテンツを作りながら、スキルアップを積み上げ、
安定して価値のある講座を提供できる
講師として成長していく**

という覚悟が必要です。

1～2年という長期的なスパンでこれをやっていきます。
実際に僕もUdemy講座が”跳ねる”までは1年ほどかかりました。

「すぐに稼げる系副業」はあると思いますが、
僕はそのやり方を知りませんし、
楽しいと思わなかったのでやっていません。

例えば他の稼ぎ方にしても、

- ・ Youtuberをやるにしても「まずは100本」
- ・ ブログを書くにしても「まずは100記事」

みたいなことはあるので
そのくらい長期でやっていく、という気持ちは必要です。

でもそのかわり、それができると
その中で「Udemy」をおすすめするのは

- ・ 作る際に**着実にスキルや知識**がついてくるので
成長しながら、本業に活かしつつ続けられる
- ・ **人脈・実績**が積み上がり、
その後の名刺として**活動の幅**が広がっていく
- ・ 毎月、講座が**自動で売れていく**ので、
何もしなくても**それだけで稼いでいける**ようになる

といった良さがあるからです。

僕もUdemyのおかげで、独立できましたし
沖縄に移住するなど、自由な生活を手に入れることができました。

ということで、その上で

Udemyで**稼ぐ**ための ロードマップ

をお伝えします。次のページに超簡単な図があるのですが

1. Udemyのコンテンツを作り、
2. そのコンテンツを「名刺代わりに」使いながら
3. さらにコンテンツをつくり、売れるのを待つ

というステップを踏んでいきます。

図はこれです：

(こんな図だったらなくてもいいんじゃないか・・・)

という声も聞こえてきますが、それぞれ

①コンテンツ作り期 | ②名刺活用期 | ③コンテンツ跳ねる期
です。

全体の長さが1～2年くらい。

ちなみに、一番よくわからない

「名刺として活用」がどういうことかというと、

Udemyは日本では「**進研ゼミ**」のベネッセ」さんが
販売代理店になっているため

「Udemy講師になる」とは

「ベネッセ認定の講師として社会人向けに教えている」

とすることができるのです。

たとえば、こういうことです：

**全世界5,000万人が使う
世界最高峰の教育プラットフォームで
最高評価、ベストセラーを受賞した
講師が直接伝授!**

他にも、僕はプロフィールをこう書いたりもしています：

=====

Udemyベストセラー講師。

京大院卒、日本一の働き方改革企業サイボウズに入社。

夢のある同僚と比較し

「自分にはなにもない」と悩みながら、
100人100通りの自由な仕事の「型」を学ぶ。

その「型」を活かし週4勤務で3つの複業を経て独立、

社会人向け動画学習プラットフォーム

「Udemy」で受講者のべ5万6千人を超える人気講師になる。

トップ3%しか選ばれない優良講座にも多数選出。

レノボなどの企業でも講演。

しかし未だ夢がない人生から

「夢がなくても自由に生きられる」ことに気づき、
夢で悩む人にその生き方を伝えるべく活動中。

=====

下線部がUdemyで得られた実績です。

僕はその”名刺”を使うことで、自分のセミナーに
たくさんの方に来ていただくことができましたし

おかげで成長することができ、
さらにいいアイデアがたまり、
その結果、良い講座を作ることができ、
最終的にUdemyで”跳ねる”ことができました。

なんとなく、Udemyを使って講師として成長していくイメージが
湧きましたか？

これをやっていくための最初の1歩であり、
今回一緒にやっていきたいことが

まずは**1時間**くらいの Udemy講座を作る

ということです。

ここで重要なことをお伝えすると、

Udemyで跳ねやすいのは、3～5時間ほどの長めの講座なのですが、
いきなりそれを作るのは**かなり大変**ですし、
その講座が伸びなかったら「**もうや～めた!**」になってしまうので、
まずは1時間の講座からつくっていきましょう。

そして力が着いてきたら、長めの講座にチャレンジする、
というのが僕がたどってきた道です。

図にするとこういう感じです：

ちょっとだけ要素が増えましたが、同じくそれぞれ

①コンテンツ作り期 | ②名刺活用期 | ③コンテンツ跳ねる期
です。

「跳ねる期」には、長めの講座でチャレンジします。

ちなみに「いきなり1時間って大変じゃないですか？」と思うかも
しれませんが

社内で「勉強会をやります！」と打ち合わせを入れたら、だいたいこんな感じですし、

かわいい後輩ちゃん（後輩くん）から

「先輩、わからないことがあって悩んでいるので、
2人きりで詳しく教えてくれませんか？」

と言われたら、**1時間くらい余裕で話しちゃうんじゃないでしょうか？**

これは半分冗談で、半分本当です。

「悩んでいる人を救う」という本質を守って、
「自分が一番”ノる”ように伝える」のが

講座で成果を出す秘訣だからです。

渡辺流の講座づくりテンプレートもお渡しする予定です。

それがあれば、10分は確実に話せるようになります。
（実際に、過去の講座でも、みなさん話せるようになりました）

それを6個、トピックを変えて、くり返すだけで・・・
（その6個のトピックの見つけ方もお伝えします）

1時間の講座が完成します。

ちょっと現実的になってきたのではないのでしょうか。

1時間の講座を作る自信がいたら、
それを安定してできるようになっていき、
3~5時間の長い講座を作ってみる。

そうやってUdemyの売上を伸ばしていきます。

先ほどの図に書き込んでみると、こんな感じになります：

売上は、こんな感じで突然「**グイッ!**」と伸びます。

ちなみにくり返しますが、始めのほうは本当にお金にならないので、その覚悟を持ってください。

ですが、始めに

「**売れた!**」ときの喜びは本当に大きいですし、

それが自動で入ってくると

「**わわ! ホントにきた!**」という感じですし、

いいコメントがついたりすると

「**おほほ!**」という気持ちになりますし、

それで講座が”跳ねた”日には

「**わあああ~~~~!!**

ありがとうございます~~~~!!!!」

という感じになります。

いまも、毎月こんな感じでやっています。

とつぜん語彙力がバカになってすいませんが、

Udemyで稼いでいくことの喜びや醍醐味が伝わったら良いなと思います。